

令和6年度事業報告書

令和6年度は、引き続き円滑な組織・事業運営を確保するとともに、都道府県緑化推進委員会と連携を保ちつつ、緑の募金事業や緑と水の森林ファンド事業等を通じ、多様な主体による国民参加の森林づくり等国土緑化運動の一層の推進を図り、併せて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成や「2050年カーボンニュートラル」の実現等への貢献に努めた。

また、森林や自然に対する関心を深めるため、関係団体等と連携協力の下、森林ESD（森林環境教育）の推進に努めるとともに、未来の緑や森林づくりを支える緑の少年団等の活性化に努めた。

さらに、東日本大震災や能登半島地震、山火事等の被災地域の緑化や防災林等の整備のための支援を実施した。

I 国土緑化推進事業

1. みどりの祭典

緑化意識の更なる高揚と、国民参加の森林づくりを一層推進するため、全国植樹祭、全国育樹祭等のみどりの祭典の開催について、緑の少年団や森林ボランティア等を含む幅広い国民の参加を得て取り組んだ。

令和6年度みどりの祭典の実施状況

行事名 実施時期 場所	主 催 者	行 事 概 要
○第75回全国植樹祭 ・式典 時期：令和7年5月25日 場所：埼玉県秩父市・小鹿野町 (秩父ミュージアムパーク)	国土緑化推進機構 埼玉県	*天皇陛下御臨席 テーマ「人・森・川 つなげ未来へ 彩の国」 参加者：約3,000人(スタッフ除く) お手植え：ケヤキ、スギ(少花粉)、トチノキ、ヒノキ(少花粉)、コナラ、ヤマザクラ お手播き：ヒノキ(少花粉)、アカシデ、スギ(少花粉)、イタヤカエデ 併催行事：第53回全国林業後継者大会、緑化関連イベント
○第47回全国育樹祭 ・お手入れ 時期：令和6年10月19日 場所：福井市 (一乗谷朝倉氏遺跡) ・式典 時期：令和6年10月20日 場所：越前市・鯖江市 (サンドーム福井)	国土緑化推進機構 福井県	*皇嗣同妃両殿下御臨席 テーマ「育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地」 参加者：約3,700人(スタッフ除く) お手入れ内容：皇嗣同妃両殿下による枝打ち・施肥 併催行事等 ① 全国緑の少年団活動発表大会 ② 育林交流集会 ③ 森林・林業・環境機械展示実演会

行事名 実施時期 場所	主 催 者	行 事 概 要
○第 34 回みどりの感謝祭 ・式典 時期：令和 7 年 5 月 10 日 場所：東京都 （イイノホール） ・みどりとふれあうフェスティバル 時期：令和 7 年 5 月 10 日・11 日 場所：八王子市（高尾 599 ミュージアム）	農林水産省 林野庁 東京都 国土緑化推進機構 日本緑化センター 日本森林林業振興会 東京都農林水産振興財団東京緑化推進委員会	※名誉総裁佳子内親王殿下御臨席 テーマ「感じよう みどりの恵みと 木のぬくもり」 参加者：式典：約 250 人（スタッフ除く） みどりの文化賞の顕彰 ・太田 猛彦 参加者：みどりとふれあうフェスティバル：約 2,500 人（スタッフ除く）

2. 全国緑化キャンペーン

国民の各層に緑化活動への参加の輪を広げ、国土緑化運動の大幅な前進を図るため、全国緑化キャンペーン期間（1 月 15 日～5 月 31 日）を設定し、各種の全国共通キャンペーンを集中的に実施した。

令和 6 年度全国緑化キャンペーンの実施状況

実施期間	1 月 15 日～5 月 31 日
共通スローガン	「植える」緑化から「使う」緑化へ
共通アイドルキャラクター	“どんぐりくん”、“どんぐりちゃん”
共通キャンペーンの内容	① 緑の羽根着用キャンペーン ② 国土緑化ポスターキャンペーン ほか

3. 緑化運動各種コンクール及び緑化功労者等各種表彰

幅広い国民の緑化意識の高揚を図るため、引き続き、国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール、全日本学校関係緑化コンクール、緑化功労者の表彰、緑の少年団活動優秀団体の表彰等を行った。

令和6年度各種コンクール及び表彰の実施状況

名 称	受 賞 者	表 彰 会 場	備 考
国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール	特 選 6 点 準特選 9 点 入 選 36 点	第 75 回全国植樹祭	応募点数 26,528 点 応募校数 2,201 校
国土緑化運動・育樹運動標語の募集	特 選 2 点 入 選 8 点	全国緑化推進委員会連絡協議会	推薦 37 道県 327 点 (全国応募数 17,621 点)
全日本学校関係緑化コンクール	特選 4 校 準特選 14 校 入選 11 校 ノースロップ賞 2 団体 1 個人	第 75 回全国植樹祭	
緑化功労者の表彰	農林水産大臣賞 3 名 機構会長賞 3 名 林野庁長官賞 7 名 機構理事長賞 3 名	第 75 回全国植樹祭	
緑の少年団活動優秀団体の表彰	大会会長賞 5 団 機構理事長賞 5 団 少年団連盟会長賞 5 団	第 47 回全国育樹祭 緑の少年団交流大会	
緑の少年団育成会の表彰	団体 2 団体 個人 3 名	第 47 回全国育樹祭	
全国育樹活動コンクール	① 団体の部 農林水産大臣賞 1 団体 林野庁長官賞 2 団体 機構理事長賞 3 団体 ② 個人の部 農林水産大臣賞 1 名 林野庁長官賞 2 名 機構理事長賞 - 名	第 47 回全国育樹祭	
ふれあいの森林づくり表彰	機構会長賞 4 団体 機構理事長賞 1 団体	第 47 回全国育樹祭	

4. 普及啓発活動

国民参加の森林づくり運動の普及を図るため、以下の活動を行った。

- (1) こどもの森づくりフォーラム in えひめの開催
(令和6年12月1日(愛媛県松山市))
- (2) 「国民参加の森林づくりシンポジウム」の開催
(令和6年11月16日(宮城県仙台市))
- (3) 「緑の募金だより」等で、緑化運動の普及に努めるとともに、当機構ホームページの充実に努めた。
- (4) ミス日本協会との連携により、令和7年1月の「ミス日本コンテスト」の選考において「2025 ミス日本みどりの大使」を選定するとともに、みどりの大使による森林・みどりの重要性をPRする活動を支援した。

5. 青少年緑化活動

青少年の緑化活動の推進を図るため以下の事業を実施した。

- (1) 緑の少年団活動
緑の少年団は全国で2,994団、312,373名(令和7年1月1日現在)となっており、当機構ホームページ等により情報の発信に努めるとともに、少年団活動を促進するため、26団に活動経費を助成した。
また、緑の少年団指導者研修交流会(全国3ブロックで実施)等を通じて、緑の少年団活動の推進を図った。
- (2) 学校林活動
当機構ホームページにより学校林等のフィールドの利活用情報を発信するとともに、緑と水の森林ファンド事業を通じて学校林活動の推進を支援した。
また、都道府県緑化推進委員会及び森林ボランティア団体等と連携して森林環境教育促進事業を19校で実施するなど学校林活動の推進を図った。

6. 森林サービス産業の推進

森林サービス産業の推進を図るため、以下の事業を実施した。

- (1) 森林所有者による「森林サービス産業」推進事業
森林所有者への「森林サービス産業」の普及啓発と参入促進を目的とした「森林サービス産業白書」の作成に向けた事例調査、調査メンバーによる現地検討会、大日本山林会・林業経済研究所との共催によるシンポジウムを開催した。
- (2) 森林サービス産業マッチングプラットフォーム WEB サイトの運営
森林サービス産業の推進に意欲的な地域を「森林サービス産業推進地域」として登録し、WEB サイトで紹介するなど情報発信を行った。また、運営事務局を林野庁森林利用課と共同で担い、より一体的な推進地域の支援を図った。

7. 新たな森林づくり推進国民運動の展開

(1) 「フォレスト・サポーターズ」の推進

多様なセクターと密接な連携・協力を図りつつ、エコプロ 2024 などの各種イベント等を通じて「フォレスト・サポーターズ」への登録・参画を積極的に呼び掛けた。(令和 7 年 6 月末現在 7 万 3 千件の登録)

(2) 森林づくり全国推進会議の取組

「森林づくり全国推進会議」の事務局として SDGs の達成やカーボンニュートラルの実現に寄与する森林づくりを推進した。

林野庁、「林業復活・地域創生を推進する国民会議」等と連携・協力し、シンポジウムや勉強会を開催した。

8. 森林 NPO・ボランティアや企業による森林づくり活動

緑の募金や緑と水の森林ファンドの事業を活用し、森林 NPO・ボランティア団体の活動を支援した。

また、企業・NPO・ボランティア団体・森林所有者をつなぎ、マッチングやコーディネートを行うサポート団体を公募により選定し支援するとともに、ポータルサイト（森ナビ・ネット）の情報の充実に取り組んだ。

さらに、全国のボランティアが集い意見交換する「森林と市民を結ぶ全国の集い 2025」を、生物多様性をテーマにオンライン及び現地（大阪府河南町）でそれぞれ開催した。

9. 東日本大震災や能登半島地震等の自然災害の被災地復興支援への取組

東日本大震災で被災した海岸防災林の再生を目指し、関係する企業・NPO 等とのネットワークの充実に図るとともに、被災地の現状や支援の取組に関する情報の収集・提供活動等を進めた。

また、緑の募金等を活用し、被災した海岸林の再生等被災地域の復興に引き続き取り組むとともに、能登半島地震等の自然災害被災地のニーズに応じたきめ細かな緑化支援活動を進めた。

II 緑の募金

国民の森林づくりへの関心を、緑を守り育てる具体的な運動に結びつけるため、「緑の募金 全国一斉強調月間」を設定し積極的な募金活動を展開するとともに、多様な募金事業を実施した。

1. 緑の募金推進体制の整備と募金活動の推進

(1) 推進体制の整備

全国組織を持つ各種団体、コンビニエンスストア、フランチャイズチェーン等に緑の募金への協力を要請した。

(2) 普及啓発・広報活動の実施

「緑の募金で進めよう SDGs」をスローガンに、「森林を守る 森林を活かす」のポスター・キャッチコピーも活用し、「緑の募金キャンペーン 2025」を「みどりの月間」を中心に実施した。

国土緑化巡回写真展「日本の森林いまむかし～蘇る山々の緑～」を開催し、地球温暖化防止や森林保全の重要性などを呼び掛けた。

森林が持つ様々な役割や大切さをこども達に伝える「森の教室」を、初開催の徳島県など 20 都道府県 61 か所で開催し、5,195 人の園児が参加した。

また、団体等機関広報誌、協賛広告との連携及びマスコミへの情報提供並びにホームページや SNS 活用等により情報発信の充実に努めた。

(3) 募金活動の強化

企業、団体等に対し積極的に募金要請を行うとともに、ホームページや各種媒体により募金への協力を呼び掛けた。また、東日本大震災や能登半島地震、山火事等の被災地の復旧支援に充てるため、使途限定募金への協力を呼び掛けるとともに、募金状況や事業の実施状況をホームページで公表した。

募金活動の実施に当たっては、引き続き感染症対策を適切に実施した。

この結果、令和 6 年度の緑の募金額（中央募金）は、緑の募金収入 2 億 6,020 万円に加え、特定事業寄附金収入等を合わせ 4 億 8,835 万円になった。

2. 緑の募金事業の実施

緑の募金事業の実施に当たっては、全国的又は国際的見地からモデル性のあるものを優先して、直接事業 122 件、公募事業 151 件、計 273 件を助成した。

直接事業のうち、東日本大震災や能登半島地震、山火事等の被災地域の復旧に向けて、防災林等の森林整備や居住地域周辺や学校周辺の緑化及び避難所等の環境整備等を「緑の募金」により支援する「東日本大震災復興支援事業」、「能登半島地震復旧支援事業」及び「山火事被災地支援事業」につき 10 件を助成した。また、学校周辺での緑化活動を通じて環境整備を推進する「学校環境緑化モデル事業」を 75 件で助成した。

さらに、全国の森の名人等を訪ね、高校生が森とともに生きる知恵や技などを「聞き書き」により記録し発信する「聞き書き甲子園」は、WEB を併用して研修の上現地取材を実施し、成果報告の場としてフォーラムを開催（WEB 併用）した。

事業の実施に当たっては、引き続き感染症対策を適切に実施した。

募金事業の実施概要は以下のとおりである。

令和6年度緑の募金事業の実施状況

事業項目	事業内容
森林整備	① Forest Style 普及に向けた森林づくり（神奈川県他） ② 企業等の参画による森林づくり（全国） ③ 地球温暖化防止や生物多様性保全に向けた森林づくり（静岡県他） ④ 東日本大震災復興支援（宮城県他） ⑤ 能登半島地震復旧支援（石川県） ⑥ 公募事業「森の笠地蔵プロジェクト 2024」 等 （助成事業内訳 直接事業 30 件 公募事業 53 件 計 83 件）
緑化推進	① 国土緑化の普及・啓発・推進（全国） ② 青少年の体験学習の森林づくり（全国） ③ 全国植樹祭等関連（埼玉県他） ④ 東日本大震災復興支援（宮城県他） ⑤ 能登半島地震復旧支援（石川県） ⑥ 山火事被災地域支援（岩手県） ⑦ 公募事業「企業と地域と共創する森づくり事業」 等 （助成事業内訳 直接事業 86 件 公募事業 70 件 計 156 件）
国際協力	① アジア・オセアニア森林造成（インドネシア他） ② アフリカ森林造成（マリ） ③ SDGs 達成貢献（エクアドル） ④ 緑の国際ボランティア研修（カンボジア） ⑤ 公募事業「インドネシア・プダワ村水源地保護事業」 等 （助成事業内訳 直接事業 6 件 公募事業 28 件 計 34 件）

Ⅲ 緑と水の森林ファンド

1. 緑と水の森林ファンドの適切な運用

緑と水の森林ファンドについては、令和6年度末残高は175億4,038万円であり、特に昨今の歴史的な円安など金融を取り巻く内外情勢を踏まえ、安全性の確保を図りつつ効率的な運用に努めた結果、令和6年度の運用収入は413百万円となった。

2. 緑と水の森林ファンド事業の実施

令和6年度の事業実施に当たっては、国内外における森林に対し、地球温暖化の防止、国土の保全、水資源のかん養、森林環境教育の場の提供など、森林・みどりへの関心・理解が深まってきていることを踏まえ、「国民参加の森林づくり」運動につなげるために、SDGsの普及定着の促進を基本的理念としつつ、次の重点課題を中心に事業を実施した。

(事業の重点課題)

- ① 人生100年時代におけるライフステージに応じた森林空間利用の促進
- ② 「緑や水」「森林と木材の利用」「震災復興支援」など森林に関する総合的・効果的な普及啓発
- ③ 地域材の利用推進等山村資源の有効活用等による山村地域の活性化
- ④ リーダーの養成、森づくり活動における安全確保、ネットワーク形成支援等による森林ボランティア活動支援
- ⑤ 学校林活動など森林ESD（森林環境教育）の促進や緑の少年団活動支援、中高等教育との連携等による次世代の育成
- ⑥ 森林の公益的機能、持続的な森林づくりの循環等に関する調査研究

4 各事業の実施状況

(1) 中央事業

区 分	事 業 内 容	摘 要
1 普及啓発 (44 件)	(1) 普及啓発活動等 ・みどりの感謝祭 ・みどりの文化賞の顕彰 ・広報誌「ぐりーん・もあ」のWEB化の検討 ・森林と生物多様性普及啓発教材の作成 ・ウッドデザイン賞の顕彰 (2) 各種イベント、シンポジウム等の実施・助成 ・巨木を語ろう全国フォーラム（福井県大野市） ・巨木を語ろう全国フォーラム（福島県広野町） ・木材利用推進シンポジウム（東京都） ・国民参加の森林づくりシンポジウム（宮城県） ・国際森林デー2025 in TOKYO（東京都） ・森林・木材に関する公開シンポジウム（北海道） (3) 地方活動への助成 等	
2 調査研究 (5 件)	(1) 森林生態系の環境変化に対する適応性・抵抗性に関する調査研究 (2) 文化財補修用材の供給を担ってきた大規模林家等の実状及び意向に関する調査 (3) 東京大学における林政史資料の保全とデータベース構築 (4) 森林所有者による「森林サービス産業」推進方策の構築 等	
3 活動基盤 整備 (19 件)	(1) 森林ボランティア活動の推進・支援等 ・森林と市民を結ぶ全国の集い (2) 全国緑の少年団連盟等への活動支援 ・緑の少年団指導者研修交流会 ・緑の少年団活動促進事業 ・緑の少年団交流促進事業 ・都道府県連盟への活動支援 等 (3) 全日本学校関係緑化コンクール (4) 学校林を活用した森林環境教育の促進 (5) 高校生ポスター発表会（日本森林学会） (6) キッズ向け教材の作成 等	
4 国際交流 (0 件)		
合計 68 件		

(2) 都道府県事業

区 分	事 業 内 容	摘 要
1 普及啓発 (117 件)	(1) 森林づくり運動キャンペーン 緑化推進大会、グリーンフェスティバル、講演会、県植樹祭、みどりに親しむ集い、森林フォトコンテスト・作文コンクール、森林ふれあい交流、緑化普及資材配布 (2) 山村地域等の活性化 地域林業祭、ふるさと緑化推進活動、森林・木とのふれあい交流、山村フェア等 (3) 住民参加の森林づくり 県民参加の森林づくり、森林・木ふれあい活動、森林友の会育成、巨樹・巨木巡りツアー、地域住民による緑化推進活動 (4) 青少年の森林環境教育 緑の体験教室、森林・緑・自然に親しむ集い、森のようちえん、森林林業体験教室、森林・巨樹巨木とのふれあい事業、自然観察会 (5) 木材需要拡大等 木製品普及啓発、利用拡大推進活動、ウッドフェスタ、森と木の暮らしフェア等	
2 調査研究 (5 件)	ふるさとの杜・樹木活力調査関係等	
3 活動基盤整備 (47 件)	(1) 森林ボランティア活動の支援 (2) 森林ボランティアリーダーの養成 (3) 農山村と都市住民等との交流促進 (4) 山村活性化と森林整備 (5) 青少年育成の場としての森林活用促進 (6) 緑の少年団活動活性化 (7) 地域のシンボルの森林の利活用促進 (8) 企業の森林づくりの促進等	
4 国際交流 (0 件)		
合計 169 件		

(3) 公募事業

全国各地から幅広く応募のあった 132 件のうち 123 件を採択し事業費の一部について助成した。

事業区分	事業内容	摘要
1 普及啓発 (76件)	(1) 森林・緑・水に対する国民の認識を深めるための普及啓発活動 (2) 青少年を対象とする森林 ESD (森林環境教育) の推進 (森のようちえんを含む) 等森林環境教育の促進 (3) 森林づくり活動や森林の総合的利用を通じた山村地域の活性化・地域づくり運動の推進 (4) 地域材の利用・木材需要の拡大、木質製品利用推進に関する普及啓発 等	
2 調査研究 (18 件)	(1) 園庭や裏山等を活用した自然保育に関する実証的研究 (2) 森林医学に基づいた予防・健康づくりを担う医師養成システムのあり方に関する実証的研究 (3) 学校林の利用支援・整備のあり方に関する調査研究 等	
3 活動基盤 整備 (27件)	(1) 森でコミュニケーションしよう「里山再生プロジェクト」 (2) 安全で楽しい里山保全活動を指導できるリーダー養成事業 (3) 子ども樹木博士認定活動支援のためのネットワーク活動による森林ESD (森林環境教育) の推進 等	
4 国際交流 (2件)	アジア諸国での森林づくり実践報告会 等	
合計 123件		

参考資料

1. 令和6年度主な緑化行事

(単位:人)

	行 事 名	開催時期	開催場所	行 事 内 容	主催者	参加者数
1	緑の募金キャンペーン2024秋	9月1日(日)～10月31日(木)	全国	スローガン:「緑の募金で進めようSDGs」、ポスター、シール、リーフレット、募金箱等	国土緑化推進機構 都道府県緑化推進委員会	—
2	森林ボランティアの日	9月第3日曜日	全国	森林ボランティア活動のイベントを集中的に実施	国土緑化推進機構 都道府県緑化推進委員会 参加ボランティア団体	—
3	全国巡回型プログラム「森の教室～どんぐりくんと森の仲間たち～」	10月3日(木)～6月30日(月)	20都道府県61か所の 保育園・幼稚園	キャラクターショーによる森林教室、森のダンス、どんぐり苗木づくり	国土緑化推進機構 都道府県緑化推進委員会	5,195
4	第3回森林づくり全国推進会議	10月6日(水)	東京都木材会館/ WEB配信	シンポジウム	森林づくり全国推進会議(事務局:国土緑化推進機構)	200
5	第47回全国育樹祭	10月19日(土) ・20日(日)	お手入れ:福井市 (一乗谷朝倉氏遺跡) 式典:越前市(サ ンドーム福井)	テーマ:「育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地」 皇嗣同妃両殿下御臨席	国土緑化推進機構 福井県	3,700
6	全国緑の少年団活動発表大会	10月19日(土)	福井県福井市 (ACSSA福井県民 ホール)	緑の少年団活動の優良事例発表 (5団)	国土緑化推進機構 福井県 全国緑の少年団連盟	500
7	育林交流集会	10月19日(土)	福井県敦賀市(プ ラザ萬象)	事例発表	福井県 国土緑化推進機構	500
8	国民参加の森林づくりシン ポジウム	11月16日(土)	宮城県仙台市	基調講演、パネルディスカッ ション	宮城県 国土緑化推進機構 朝日新聞社 森林文化協会	318
9	こどもの森づくりフォー ラム in えひめ	12月1日(日)	愛媛県松山市	基調講演、パネルディスカッ ション、分科会、パネル展示、エ クスカッション等	こどもの森づくり フォーラム実行委員会	延べ414 (フォーラム +分科会)
10	エコプロ2024「森と木で拓 くSDGsゾーン」	12月4日(水)～ 6日(金)	東京国際展示場 「ビッグサイト」	フォレストサポーターズ等の参加 促進、展示	国土緑化推進機構等	63,000
11	緑の少年団指導者等研修交 流会	12月11日(水)～ 1月22日(水)	東京都・熊本県・ 大阪府	各県緑の少年団連盟関係者、指導 者の研修・交流会	全国緑の少年団連盟 国土緑化推進機構	16
12	全国緑化キャンペーン2025	1月15日(水)～ 5月31日(土)	全国	スローガン:「『植える』緑化か ら『使う』緑化へ」 ポスター、マスコミを活用した広 報等	国土緑化推進機構 都道府県緑化推進委員会	—
13	緑の募金キャンペーン2025 春	1月15日(水)～ 5月31日(土)	全国	スローガン:「緑の募金で進めよ うSDGs」 ポスター、マスコミを活用した広 報、リーフレット、募金箱、ラジ オCM、テレビCM用VTR等	国土緑化推進機構 都道府県緑化推進委員会	—
14	緑の募金・森林ファンド助 成セミナー	2月上旬～3月上 旬	WEB開催	個別相談	国土緑化推進機構	25

	行 事 名	開催時期	開催場所	行 事 内 容	主催者	参加者数
15	海岸防災林再生ワークショップ	3月18日(火)	宮城県仙台市	海岸林再生活動団体を対象に、団体間の技術及び広汎の情報交流を図る	みやぎ海岸防災林・森林づくり協議会、国土緑化推進機構	43
16	国際森林デー2025 in TOKYO	3月29日(土)	東京都 海の森公園	国際森林デーを記念し、森林や樹木への意識を高めるためのボランティア活動	国際森林デー2025 in TOKYO実行委員会	67 (開会式)
17	第23回聞き書き甲子園フォーラム	3月24日(月)	国立オリンピック記念青少年総合センター国際会議室 WEB併催	受賞作品紹介、森・川・海の名人と高校生の体験談	聞き書き甲子園実行委員会	275
18	緑の募金 全国一斉強調月間	4月15日(火)～ 5月14日(水)	全国	「緑の募金で進めようSDGs」をスローガンに各種のイベント、募金など多様な活動を展開	国土緑化推進機構 都道府県緑化推進委員会	—
19	森林と市民を結ぶ全国の集い2025	4月22日(火) 5月17日(土)・18日(日) 5月23日(金) 5月30日(金)	東京都／WEB配信 ／大阪府河南町	テーマ：「森活しよう！～山から街までの生物多様性保全をめざして」 基調講演、オンラインセッション、フィールドセッション	「森林と市民を結ぶ全国の集い2025」実行委員会 国土緑化推進機構	475
20	みどりの大使による「緑の羽根着用キャンペーン」	4月中旬～5月中旬	東京都内他	内閣総理大臣や経済界の要人等に、みどりの大使より「緑の羽根」の着用をお願い	国土緑化推進機構	—
21	みどりの日	5月4日(土・祝)	全国	自然観察会、森林ボランティア活動など	国土緑化推進機構 都道府県緑化推進委員会	—
22	第34回みどりの感謝祭	5月10日(土)～ 5月11日(日)	東京都(イイノホール、高尾599ミュージアム)外	式典(名誉総裁佳子内親王殿下御臨席、みどりの文化賞表彰、山火事予防ポスター作品表彰など) 併催行事(緑のフェスティバル) 協賛行事(全国8箇所)	みどりの感謝祭運営委員会	16,000
23	第75回全国植樹祭	5月25日(日)	埼玉県秩父市・小鹿野町(秩父ミュージアムパーク)	テーマ「人・森・川 つなげ未来へ 彩の国」 天皇陛下御臨席	国土緑化推進機構 埼玉県	3,000
	以下余白					

2. 令和7年度各種コンクール及び表彰の実施状況

(1) 令和7年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール入賞者

賞	受賞者		
小学校の部			
特選			
文部科学大臣賞・国土緑化推進機構会長賞	鳥居 咲弥加	愛知県 知立市立来迎寺小学校	3年
	(育樹運動ポスターとして採用)		
農林水産大臣賞	尾崎 愛奈	京都府 亀岡市立安詳小学校	1年
準特選			
林野庁長官賞	阿部 宇亨	宮城県 東松島市立大塩小学校	6年
	宗 友莉亜	香川県 香川大学教育学部附属坂出小学校	5年
	安里 基治	沖縄県 宮古島市立西辺小学校	6年
入選			
国土緑化推進機構理事長賞	鈴木 良	岩手県 葛巻町立小屋瀬小学校	5年
	小原 麻聖	秋田県 横手市立栄小学校	6年
	芳賀 奏太	栃木県 栃木市立吹上小学校	2年
	鈴木 宙青	群馬県 渋川市立橘小学校	4年
	河合 嶺	群馬県 安中市立碓東小学校	5年
	鈴木 快青	埼玉県 富士見市立みずほ台小学校	3年
	斯波 旺希	神奈川県 伊勢原市立伊勢原小学校	2年
	香山 凜太朗	新潟県 新潟市立女池小学校	1年
	杉山 明里	愛知県 西尾市立西尾小学校	6年
	神谷 栞乃子	愛知県 名古屋市立西山小学校	5年
	林 柚奈	三重県 東員町立城山小学校	1年
	竹下 翔弥	京都府 綾部市立豊里小学校	4年
	山本 大悟	和歌山県 かつらぎ町立笠田小学校	3年
	廣戸 麻智	鳥取県 鳥取大学附属小学校	2年
	竹原 文崇	香川県 高松市立中央小学校	6年
	鍋島 涼花	宮崎県 川南町立山本小学校	6年
	久木田 蒼介	鹿児島県 鹿児島市立中山小学校	2年
	加堂 まある	沖縄県 東村立有銘小学校	5年
中学校の部			
特選			
文部科学大臣賞	隅井 晴架	宮崎県 宮崎市立宮崎中学校	3年
農林水産大臣賞・国土緑化推進機構会長賞	塩田 あかり	徳島県 神山町神山中学校	3年
	(国土緑化運動ポスターとして採用)		

賞	受 賞 者		
準特選			
林野庁長官賞	千輝 小夏	群馬県 伊勢崎市立第三中学校	1 年
	伊藤 里奈	群馬県 太田市立藪塚本町中学校	2 年
	橋本 芽依	高知県 本山町立嶺北中学校	3 年
入選			
国土緑化推進機構理事長賞	黒田 栞那	岩手県 盛岡市立厨川中学校	3 年
	津嶋 莉奈	岩手県 盛岡市立見前中学校	2 年
	野澤 実優	茨城県立下館第一高等学校附属中学校	3 年
	馬場 弥月	千葉県 船橋市立八木が谷中学校	2 年
	黒澤 弥来	山梨県 笛吹市立浅川中学校	3 年
	津田 林珂	静岡県 静岡県立清水南高等学校中等部	2 年
	赤井 美友	京都府 京都市立上京中学校	3 年
	山崎 菜乃	島根県 出雲市立向陽中学校	3 年
	城本 優月	愛媛県 松山市立道後中学校	2 年
	崎田 心菜	長崎県 壱岐市立石田中学校	3 年
	岩下 夏希	鹿児島県 西之表市立種子島中学校	2 年
	鏈溝 朱里	沖縄県 宜野湾市立普天間中学校	3 年
高等学校の部			
特選			
文部科学大臣賞	新沼 千和	岩手県 岩手県立盛岡第三高等学校	3 年
農林水産大臣賞	山下 峰櫻	静岡県 静岡県立清水南高等学校	2 年
準特選			
林野庁長官賞	三宅 悠那	岡山県 岡山県立岡山工業高等学校	2 年
	佐竹 南穂	広島県 如水館高等学校	3 年
	当山 優花	沖縄県 沖縄県立読谷高等学校	2 年
入選			
国土緑化推進機構理事長賞	細谷 実希	石川県 石川県立工業高等学校	1 年
	岩下 陽飛	山梨県 駿台甲府高等学校	3 年
	小澤 空翔	京都府 京都府立向日が丘支援学校高等部	3 年
	林 千鶴	大阪府 大阪府立工芸高等学校	1 年
	戒能 空	愛媛県 愛媛県立松山南高等学校砥部分校	3 年
	黒木 香蓮	熊本県 熊本県立御船高等学校	2 年

(2) 令和7年用国土緑化運動・育樹運動標語入賞者

賞	受賞者		
国土緑化運動標語 特選	雁瀬 夏帆	新潟県長岡市立関原中学校	3年
育樹運動標語 特選	保田 勝	滋賀県 一般	
入選	松本 宝夏	北海道深川西高等学校	1年
	前島 蒼都	茨城県潮来市立牛堀小学校	2年
	滝口 翔太	神奈川県川崎市立住吉中学校	2年
	村本 心実	石川県かほく市立宇ノ気中学校	3年
	西垣 絢加	愛知県瀬戸市立東山小学校	6年
	竹谷 優輝	奈良県立青翔中学校	3年
	山本 琥空	高知県立高知農業高等学校	1年
	西口 ちはや	佐賀県小城市立牛津小学校	5年

(3) 令和6年度全日本学校関係緑化コンクール入賞団体

賞	受賞者	
① 学校林等活動の部		
小学校		
特選 農林水産大臣賞・日本放送協会会長賞	鹿児島県	出水市立大川内小学校
準特選 国土緑化推進機構会長賞	岩手県	岩泉町立釜津田小学校
	福島県	会津若松市立川南小学校
	山口県	美祢市立於福小学校
入選 国土緑化推進機構理事長賞	山梨県	笛吹市立芦川小学校
	長野県	辰野町立辰野東小学校
中学校		
特選 農林水産大臣賞	該当なし	
準特選 国土緑化推進機構会長賞	秋田県	秋田市立秋田北中学校
	滋賀県	彦根市立鳥居本中学校
入選 国土緑化推進機構理事長賞	該当なし	
高等学校		
推薦（応募）なし		

賞	受賞者
② 学校環境緑化の部	
小学校	
特選 文部科学大臣賞・日本放送協会会長賞	埼玉県 川口市立安行小学校
準特選 国土緑化推進機構会長賞	茨城県 東海村立白方小学校 愛知県 豊田市立中金小学校 山口県 阿武町立福賀小学校 鹿児島県 霧島市立安良小学校
入選 国土緑化推進機構理事長賞	福島県 会津若松市立大戸小学校 福岡県 古賀市立舞の里小学校 熊本県 熊本市立武蔵小学校 宮崎県 西米良村立村所小学校
中学校	
特選 文部科学大臣賞	鹿児島県 十島村立諏訪之瀬島学園
準特選 国土緑化推進機構会長賞	茨城県 桜川市立岩瀬東中学校 埼玉県 行田市立西中学校 広島県 東広島市立高美が丘中学校 熊本県 熊本市立北部中学校
入選 国土緑化推進機構理事長賞	宮城県 大崎市立鳴子中学校 山梨県 富士川町立鯉沢中学校 山口県 周南市立住吉中学校
高等学校	
特選 文部科学大臣賞	熊本県 熊本県立熊本農業高等学校
準特選（国土緑化推進機構会長賞）	秋田県 秋田県立比内支援学校
入選 国土緑化推進機構理事長賞	神奈川県 神奈川県立相原高等学校 沖縄県 沖縄県立美咲特別支援学校
③ 協力者	
協力賞（ノースロップ賞）（団体の部）	茨城県 桜川日本花の会 愛知県 額田木の駅プロジェクト実行委員会 山口県 増原 啓一
（個人の部）	

(4) 令和6年度緑化功労者

賞	受賞者
農林水産大臣賞	埼玉県 埼玉県立秩父農工科学高等学校森林科学科 滋賀県 彦根雨壺山・護林会 福岡県 三里松原防風保安林保全対策協議会
国土緑化推進機構会長賞	北海道 山本 隆幸 群馬県 八木原 勇治 大阪府 特定非営利活動法人森のプラットフォーム高槻
林野庁長官賞	茨城県 大山 文男 山梨県 齊藤 陽一 岐阜県 内木 篤志 島根県 北垣 正宏 岡山県 株式会社ティ・シー・シー 山口県 森重 和美 愛媛県 増田 清
国土緑化推進機構理事長賞	青森県 木村 重成 静岡県 中山 勉 佐賀県 池田 政良

(5) 令和6年度緑の少年団関係入賞団体

賞	受賞者
全国緑の少年団活動発表大会 みどりの奨励賞 (国土緑化推進機構理事長賞)	福井県 小浜市加斗みどりの少年団 岐阜県 北方小学校みどりの少年団 静岡県 わんぱく題楽緑の少年団 愛知県 形埜みどりの少年団 福岡県 篠栗小学校萩尾分校緑の少年団
緑の少年団交流大会 みどりの奨励賞 (全国緑の少年団連盟会長賞)	岩手県 丹藤川自然愛護少年団 東京都 東京学芸大 EXPLAYGROUND 緑の少年団 岡山県 大井和みどりの少年隊 大分県 みわみどりの少年団 鹿児島県 恒吉小緑の少年団
優良賞	山形県 酒田緑の少年団 福島県 会津若松市立大戸小学校緑の少年団 富山県 砺波花とみどりの少年団 (庄東小学校) 山梨県 神金小緑の少年少女隊 京都府 ガールスカウト京都緑の少年団 (一般社団法人ガールスカウト京都府連盟) 島根県 瑞穂中学校緑の少年団 愛媛県 新宮小・中学校緑の少年団 佐賀県 唐津市大良緑の少年団 熊本県 菊池市立菊池北小緑の少年団 宮崎県 東大宮小みどりの少年団

賞	受賞者
緑の少年団育成成功労団体等 (国土緑化推進機構理事長賞) (団体の部)	福井県 安養寺さぎ草王国(白山みどりの少年団・武生五中緑の少年団)
(個人の部)	北海道 伊東 秀治 (ながめま緑の少年団) 岩手県 佐々木 一弥 (丹籐川自然愛護少年団) 山形県 菊地 一郎 (大江町緑の少年団) 岡山県 岡本 伸一 (いんべ緑の少年隊)

(6) 令和6年度全国育樹活動コンクール入賞者

賞	受賞者
団体の部 農林水産大臣賞	福井県 坂井森林組合
林野庁長官賞	茨城県 日立市さくらのまちづくり推進市民会議 山梨県 菱山財産区
国土緑化推進機構理事長賞	富山県 平井誠一・徳田博 愛知県 みどりのまちづくりグループ 佐賀県 武内町親林会
個人の部 農林水産大臣賞	福井県 酒田 悦子
林野庁長官賞	愛媛県 坂上 悦雄 佐賀県 松尾 政司

(7) 令和6年度ふれあいの森林^{もり}づくり表彰入賞者

賞	受賞者
国土緑化推進機構会長賞	福井県 こどもの森運営委員会 山梨県 峡南森林組合 大阪府 富田林の自然を守る会 山口県 光市竹林会
国土緑化推進機構理事長賞	広島県 大迫桜山実行委員会

3. 令和6年度主な広報・普及活動等

項 目	発 行 部 数	主 な 配 布 先
[広 報 活 動] 広報誌「ぐりーん・もあ」の発行 (休刊・Web化検討中)		会員、都道府県・緑化推進委員会、森林フ ァンド・募金協力者、林業関係団体、マス コミ関係等
「緑の募金だより」の発行	年2回発行 秋 15,000部 春 19,000部	会員、都道府県・緑化推進委員会、林業関 係団体、募金協力者等
[普及啓発資料等] 「緑の少年団情報誌」	8,100部	市町村教育委員会、都道府県緑化推進委 員会
「令和7年用国土緑化運動ポスター原画コンク ール入賞作品集」	5,500部	応募校、教育長、都道府県・緑化推進委員 会
「令和7年用国土緑化運動等ポスター原画コン クール特選作品ポストカード」	5,500部	教育長、都道府県・緑化推進委員会 受賞校、都道府県・緑化推進委員会、募金
「緑の募金事業報告集」	WEB公開	事業実施団体、募金協力者、関係団体 緑化推進委員会、募金協力者
「緑と水の森林ファンド公募事業報告集」	200部、WEB公開	都道府県・緑化推進委員会、林業関係団体
「緑と水の森林ファンド都道府県事業報告集」	150部、WEB公開	都道府県・緑化推進委員会、林業関係団体
[緑化推進資材等] ポスター (緑化・育樹) ポスター (緑の募金) ユニフォーム スカーフ留め具類 図書(緑の手帳等) 募金グッズ(緑の羽根)	53,900部 49,450部 1,238点 1,843点 5,829部 91,000本	都道府県・緑化推進委員会、関係機関 緑化推進委員会、関係機関等 緑の少年団、都道府県・緑化推進委員会、 関係機関 都道府県・緑化推進委員会、関係機関 募金協力者、林業関係団体等